



神戸市内で10月にあった、女子硬式野球チーム日本一を決める「第6回女子野球ジャパンカップ」準々決勝。神戸弘陵高(同市北区)は大学王者の尚美学園大(埼玉)を破った。同日男子硬式野球部に監督などで30年間携わり、甲子園経験もある石原康司監督(56)の指導の下、今夏の全国高校女子大会優勝に続く、創部3年目の快挙だった。

# 女子野球 競技人口が拡大

2008年までの加

の約4分の1は卒業後も大学やクラブチームなどで野球を続ける。3年の龍田美咲投手(17)は日本女子プロ野球リーグのトライアウトに合格した。

## 高校硬式部 10年で5倍



試合前にスタンドも一体になって気持ちを高める神戸弘陵高校女子硬式野球部の選手たち。ほとんどとフィールド神戸

中学生以下 底辺層普及に課題

## 日本代表W杯5連覇などで存在感

高校の女子硬式野球部の数が10年前の約5倍になるなど女子野球が近年、熱を帯びている。女子スポーツではソフトボールやサッカーなどに比べて知名度が低いが、丹波市である、全国高等学校女子硬式野球選手権大会(全国高校女子大会)は今年20回の節目を迎え、プロ選手中心の日本代表はワールドカップ(W杯)で5連覇を達成するなど存在感を増す。一方で底辺拡大や指導者育成に課題が指摘される。高校の硬式野球部を中心に現状と今後に迫った。(尾藤央一)

全国高等学校女子硬式野球連盟によると、加盟校は1都2府13県の23校(11月現在で、兵庫県内は1校。最近5年ほどで増え、北海道や熊本などで創部の動きがあるという。1997年に東京都で全国高校女子大会が始まった際、参加数は5校。ソフトボール部員も多く、優勝はソフトボール強豪校の夙川学院高(当時)は西宮市、現在は神戸市中央区)だった。

09年に福知山成美高(京都府)が関西初の女子硬式野球部をつくり、大会をつくること、他校が次々と創部し、関西の加盟校は6校(16年現在)を数える。同様の動きが全国各地で起こり、今年の高去高校女子大会には過去



08年から女子野球を は今夏、女子野球人口 全日本軟式野球連盟 育成」と指摘する。 そんな中、今夏の全 国高校女子大会に、過 去の出場選手が監督で 戻ってきた。また4チ ームある女子プロ野球 のうち3チームの監督 が高校時代、女子硬式 野球部員だった。 全国高等学校女子硬 式野球連盟の堀秀政事 務局長(71)は丹波市市 島町には「高校の硬式 野球部や女子プロ野球 で活躍した女性指導者 の誕生は今後の競技人 口の拡大にもつながる はず」と期待する。

## 名前【 】

- ① この記事の最も大きな見出しを書きましょう。
- ② 全国高等学校女子硬式野球選手権大会(全国高校女子大会)は、今年で何回目の開催ですか？
- ③ 今年、女子硬式野球チームの日本一になったのは、どのチームですか？
- ④ 女子野球を取材するフリーライターの飯沼素子さんは、女子野球の今後の課題は何と言っていますか？その部分を線で囲みましょう。
- ⑤ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

2016年11月現在

全国高校女子硬式野球連盟の加盟校

福井県 福井工大付属福井 新潟県 開志学園 栃木県 作新学院

京都府 福知山成美 京都両洋 京都外大西 岐阜県 岐阜第一

埼玉県 埼玉栄 花咲徳栄 観明

千葉県 秀明八千代

東京都 駒沢学園女子 蒲田女子 村田女子

愛知県 至学館

神奈川県 横浜隼人

兵庫県 神戸弘陵

高知県 室戸

福岡県 折尾愛貝

宮崎県 日南学園

鹿児島県 神村学園

大阪府 履正社 大阪体育大学浪商

NIEワークシート／中学～高校生／国語、保健体育、総合、LHR、朝NIE